

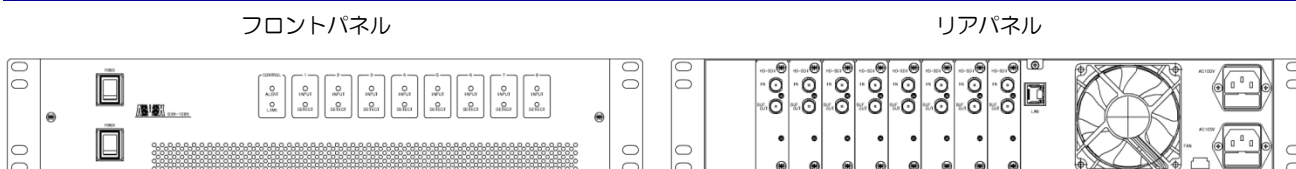
アルビクス

ARIB STD-B39 信号検知装置 B39-108R

◆特長

- HD-SDI 信号の放送局制御信号 (ARIB STD-B39) を検知する装置です。
- 任意のワード番号、ビット番号の制御データを検知し、変化の状態^{※1}をSNMPで外部通知します。
※1 検出できる変化の最大値は15回/秒です。
- 筐体は2Uサイズです。
- 棚板方式で、最大8系統を搭載することが可能です。
- 各系統は、個別に動作します。各入力同期している必要はありません。
- 電源は二重化されています。

◆外観図



◆仕様

| | |
|----------------------|--|
| ◆入力信号 | |
| 信号数 | 1 系統 |
| 信号形式 | HD-SDI SMPTE292M 1080i [59.94Hz] |
| コネクタ | BNCコネクタ |
| ◆バッファスルー出力信号 | |
| コネクタ | BNCコネクタ 1 系統 |
| ◆ARIB STD B39 | |
| 検知指定 | 検知する制御データは、ARIB STD-B39のワード番号、ビット番号で任意に設定します。設定は系統ごとに16箇所まで設定できます。 |
| ◆外部通信 | |
| 通信仕様 | 100BASE-TX/10BASE-T対応 LANインターフェース |
| プロトコル | HTTP (本体設定) SNMP (検知通知) |
| コネクタ | RJ-45モジュラ |
| ◆外形寸法 | H88mm×W430mm×D275mm (突起を含みます) |
| ◆電源電圧 | 100V AC ±5% |
| ◆消費電力 | 約69W (8ch搭載時) |
| ◆使用温度 | 5℃~+40℃ 結露なきこと |
| ◆その他 | |
| 電源二重化 | ホットスワップ可能 |
| ボード挿抜 | ホットスワップ可能 (コントロールボードを除く) |
| ラックマウント | 専用取り付け金具により、EIA 2U/JIS 2Jとして取り付け可能です。 |

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。